

問 次の生徒 A と生徒 B の会話文を読み、空欄 (1)～(4) に入る最も適切な語句の組み合わせとして正しいものを、下の選択肢から選びなさい。

生徒 A：ねえ、どうして私たちの免疫は、自分自身の細胞を攻撃しないんだろう？

生徒 B：それは、(1) のおかげだよ。自分からだの物質を標的とする免疫細胞を、あらかじめ排除したり、反応しないようにしたりするしくみのことなんだ。

生徒 A：なるほど。リンパ球の一種である B 細胞や (2) が対象になるんだったつけ？

生徒 B：そう。その (2) は、(3) という器官で分化・成熟する過程で、自分の細胞を攻撃する能力をもつものは厳しく選別されるんだ。これは中枢性寛容と呼ばれているよ。

生徒 A：中枢性寛容で、自分の細胞を攻撃するものはすべて排除されるの？

生徒 B：いや、そんなことはないんだ。だから、自分の細胞を攻撃するものの働きを抑制する末梢性寛容というしくみも備わっているよ。

生徒 A：もしこれらのしくみがうまく働かないと、どうなるの？

生徒 B：自分の細胞を攻撃してしまうようになって、(4) と総称される病気になってしまうことがあるんだ。

生徒 A：よくわかったよ。この (1) のしくみは、自分からだに対する攻撃を避けるために非常に重要なんだね。

解答

- (1) 免疫寛容
- (2) T 細胞
- (3) 胸腺
- (4) 自己免疫疾患